

平成20年度地域プロジェクト支援事業費助成金採択事業一覧

	事業名	事業主体	事業の目的	補助事業対象経費	助成金額
1	奥津軽観光における基幹コース確立事業	奥津軽観光3団体 NPO法人プロジェクト五所川原倶楽部 ・NPO法人かなぎ元気倶楽部 ・津軽金山焼窯業共同組合	東北新幹線全線開業に向けて、「奥津軽」の認知度を高め、積極的に国内外からの誘客を図ることを目的とする。事業内容は、奥津軽観光の核となる3団体が連携して、誘客促進のための新たな基幹コースを造成し、それを紹介する観光パンフレット(日本語、外国語)を作成する。作成したものを県内外でのイベント等で配布するほか、地域の主な観光施設等に配置する。また、地域の宿泊業者等が首都圏の旅行エージェントに営業を行う際の資料として活用する。当該事業については、3団体が実施するものであるが、将来的には奥津軽の観光に携わる事業者を巻き込み、広域的な活動として奥津軽をPRしていくことを目標としており、地域を挙げて取り組むための足がかりとするものである。	1,200,000	600,000
2	ほっとする民宿でホットなおもり発見サイト青民連(あおみんれん)「青森のあるがままに～」構築事業	青森県民宿連合会	東北新幹線全線開業により全国からの来訪者が増えることが予想される。これは大きなチャンスであり、新幹線全線開業をきっかけに受け入れ態勢の利便性を向上させることが必要であると考えられる。そのためには、津軽・下北・十和田・三八地区の民宿ならではの特徴を活かして、魅力ある活きた情報を定期的にホームページに掲載し、青森の民宿を常に案内・紹介していかなければならないと考えている。地元の民宿のホットな情報を集めて、「青森の心温まる民宿らしさを」強くアピールする。	900,000	450,000
3	青森市観光ガイドタクシー認定乗務員養成事業	青森市観光ガイドタクシー運営委員会	2010年度東北新幹線全線開業に伴い、県外からのお客さまの増大が予想される。そのため、お客さまが楽しく、気持ちよく、また来たいと思える旅になるようなおもてなしの心で接し、グルメといった豊富なご当地情報を提供でき、カメラ撮影など多様な要望に応える観光ガイドタクシー認定乗務員を養成することにより新たなリーダー作りにつなげる。 また、観光ガイドタクシー認定乗務員を養成することで、青森市のタクシー乗務員の資質向上、ひいてはタクシー業界のイメージアップにつなげる。	1,200,000	600,000
4	青森県内縄文遺跡群を活用した観光ルート作成及び知名度の向上のための事業	三内丸山縄文発信の会	青森県内には特別史跡三内丸山遺跡(青森市)をはじめ、亀ヶ岡遺跡(つがる市)、是川遺跡(八戸市)のほか多数の縄文遺跡が存在している。いずれも学術的に貴重なものであり、県全域に価値をもつ歴史的資源が広がっている。また近年、「三内丸山遺跡をはじめ青森県の縄文遺跡」のユネスコ世界文化遺産登録を目指し活動が行われている。 この歴史的、文化的価値のある貴重な縄文遺跡を地域資源として活用する新たな観光ルート及び新しい観光テーマを提案、また、県内縄文遺跡の価値を県外の方に認識してもらうための啓蒙活動を実施する。	1,174,770	556,385
5	動画も見られるあおり観光ガイドマップ(テスト版)制作事業	NPO法人青森編集会議	東北新幹線新青森駅開業に伴う観光活性化を目的とするものであり、webサイト、活字・印刷物、動画の三位一体となった新しい情報発信手段を確立し、従来にない訴求力の高い情報発信媒体を創造する。	1,174,000	587,000
6	あおりラーメンブランド化事業	あおりラーメン協会	近年の観光客に見られる傾向として、訪れた土地の料理、土産物、伝統芸能をはじめとしたその土地ならではの「生活文化」に触れる旅を志向する人が増えている。こうした時代の流れに対応するためには、そうした観光客の方々に対し青森に暮らす人が自信を持ってお薦めできるものや楽しみ方を提供することが肝要です。青森には、煮干しや焼き干しをベースとしたスープで食する伝統的な食習慣に加え、近年では様々な工夫が加えられているラーメンが多くの消費者に支持されています。2010年度には東北新幹線全線開業を迎えることから、これを契機に地域の食材と伝統的な食文化を取り入れた青森ならではの「あおりラーメン」を全国に発信し、「あおりラーメン」のブランド化を図り、地域の活性化につなげていきたいと考えている。昨年度も「あおりラーメン」を周知するために市内ラーメン店マップを1万部作成しPRしてきたが、より強力に情報発信するためにマップの形態の改良や作成部数を増やし、県内はもとより県外に向けてより積極的にPRを行うものである。	500,000	250,000
7	新幹線開業PR及び気運醸成用「青森ねぶた」製作事業	(社)青森観光コンベンション協会 会長 蝦名 文昭	2010年度の東北新幹線全線開業PRのため、首都圏を中心にプレキャンペーン、本キャンペーン等を積極的に展開することとしている。 また、青森県物産協会や商工団体、農業団体、漁業団体等においても新幹線全線開業を見据え、県産品PRのための展示会や物産展等を首都圏等において開催することを積極的に検討している。 このため、当協会では「2010年東北新幹線新青森駅開業」をあんどんに掲げた、搬送用組立式中型ねぶたを製作し、各種キャンペーンや物産展等において積極的に活用し全線開業をPRするものである。 また、派遣期間を除き通常時においては、サンロード青森・サンホールに新幹線開業PRを目的に展示し、「結集!!青森力」のノボリ旗とともに市民・県民の開業気運醸成に資する。	1,200,000	600,000

平成20年度地域プロジェクト支援事業費助成金採択事業一覧

	事業名	事業主体	事業の目的	補助事業対象経費	助成金額
8	『あおもり温泉物語』構築事業	温泉地活性化研究会 代表 谷口清和	<p>東北新幹線全線開業を控え、県内の各温泉地の知名度向上を図り、多くの観光客を呼び込むことを目的に、各温泉地を一つのテーマで結びつけ、いくつかの物語を構築するための現地調査を行うことにより、温泉地が持つ資産・歴史等の掘り起こしを行う。 調査結果は、テーマ毎に整理し県に報告する。 テーマとしては、次のようなものを考えているが、調査過程で新たに把握された視点等については、随時取り入れることとしたため、追加・変更が生じる可能性がある。</p> <p>映画・文学の舞台となった温泉地 歴史でたどる青森の温泉地(各温泉地の歴史の紹介) ゆかりの人の紹介 温泉地と祭り 季節の景観と温泉(お薦めの季節毎の分類) 宿泊者専用浴槽の紹介 泉質ことの紹介 その他、温泉郷・温泉地のお薦め・自慢情報</p> <p>調査対象とするのは、複数の宿泊施設がある、いわゆる温泉郷と言われる温泉地(下風呂、薬研、湯野川、嶽、百沢、黒石、十和田湖、上北、浅虫)とし、これまで、当研究会が蓄積した単独の宿泊施設のデータを加え報告書を作成。 調査は、温泉組合の責任者、観光協会関係などからの聞き取りを基本とし、その場で回答が得られなかった場合等は、資料等を郵便、メール等で送付してもらう。 調査票の作成にあたってのアドバイス及びこれまでのデータ蓄積が少ない「上北温泉郷」「湯野川温泉郷」等の調査には、専門家を招聘して同行や全体に対するアドバイスを受ける。</p>	440,000	210,000
	合 計			7,788,770	3,853,385